



文部科学省

地(知)の拠点

秋田大学

平成29年度 地(知)の拠点整備事業統一アンケート
集計結果報告 学生編

地(知)の拠点推進本部

1. 調査概要

1) 調査方法と期間

学内メール(a-net)による告知

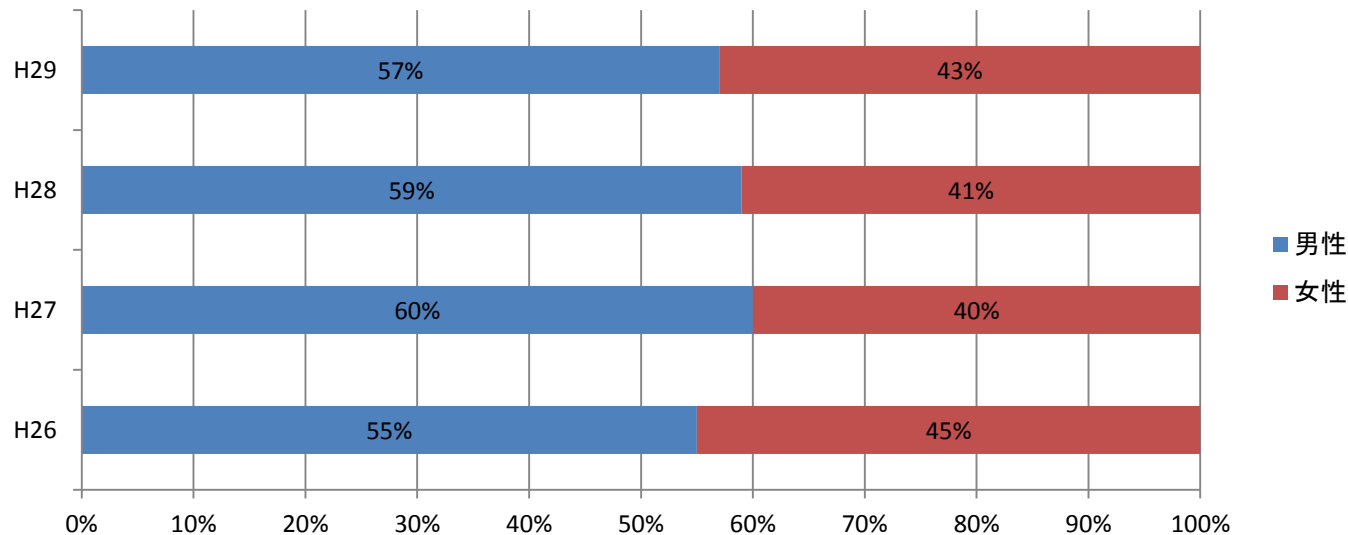
平成30年4月23日～平成30年5月11日

2) 調査対象数等

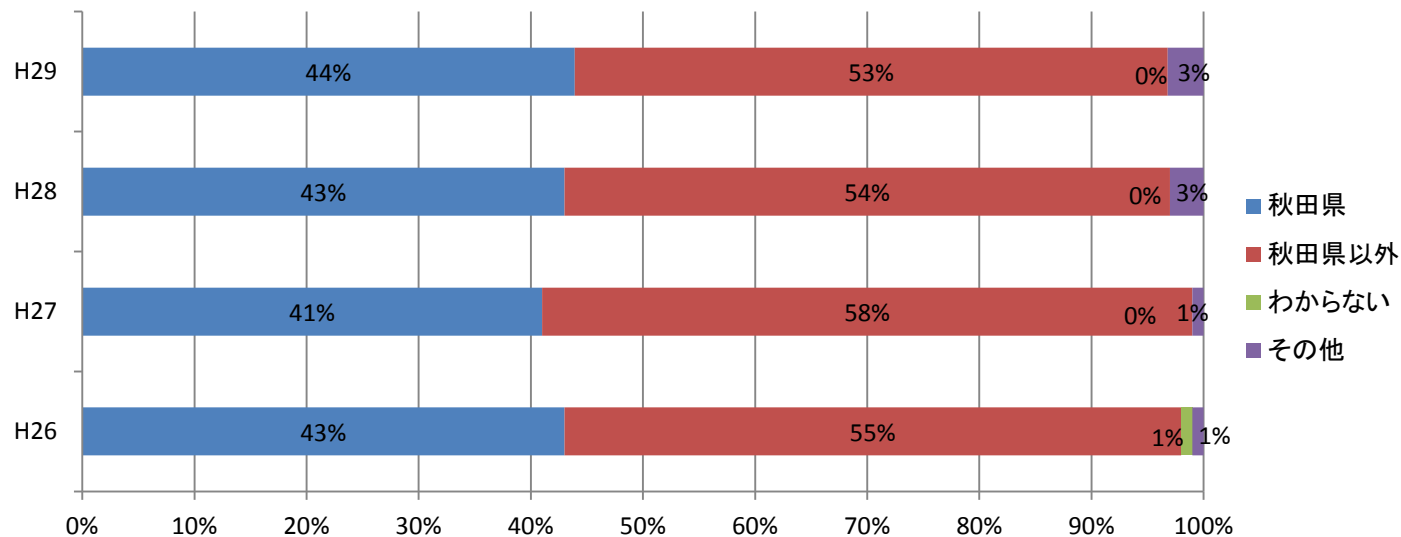
	H29年度	H28年度	H27年度	H26年度	H25年度
対象学生	5,025人	5,061人	3,943人	5,157人	5,006人
回答数	554人	541人	879人	1,396人	339人
回収率	11.0%	10.9%	22.3%	27.0%	6.8%

2. 回答者プロフィール

1. あなたの性別を教えてください。

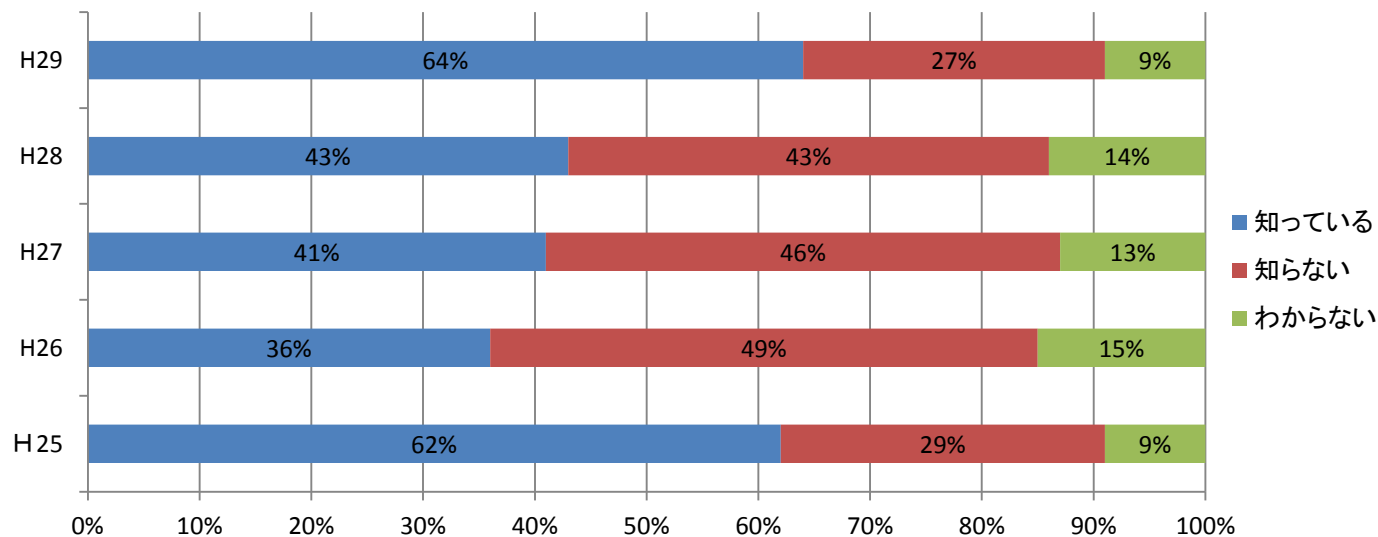


2. あなたの出身(出生地)について、教えてください。

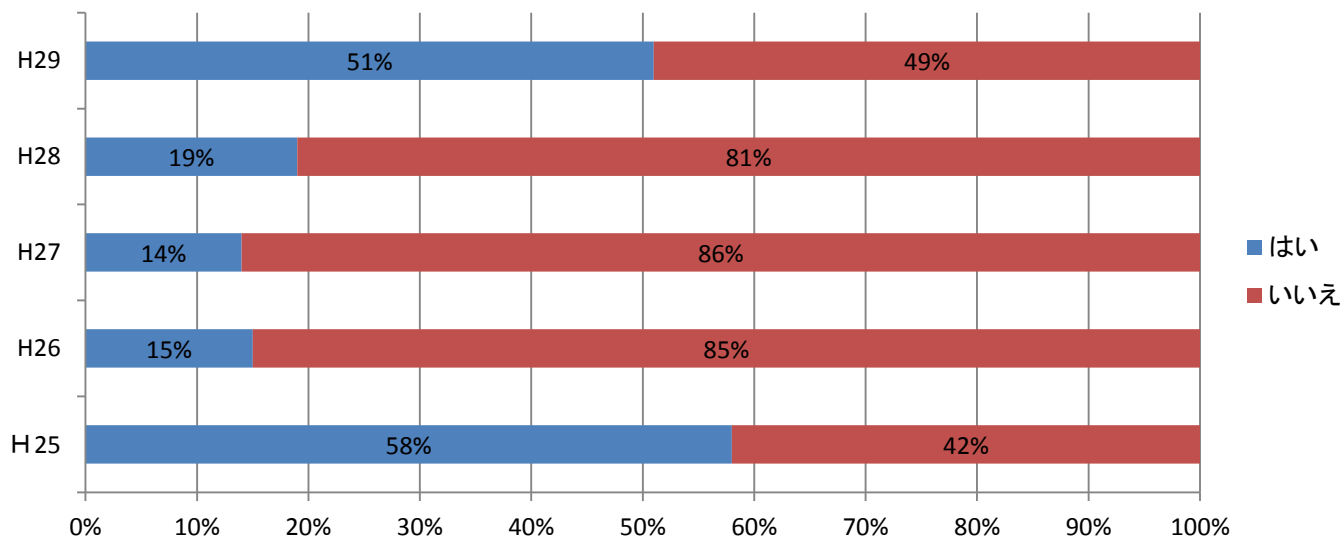


3. 調査結果の詳細

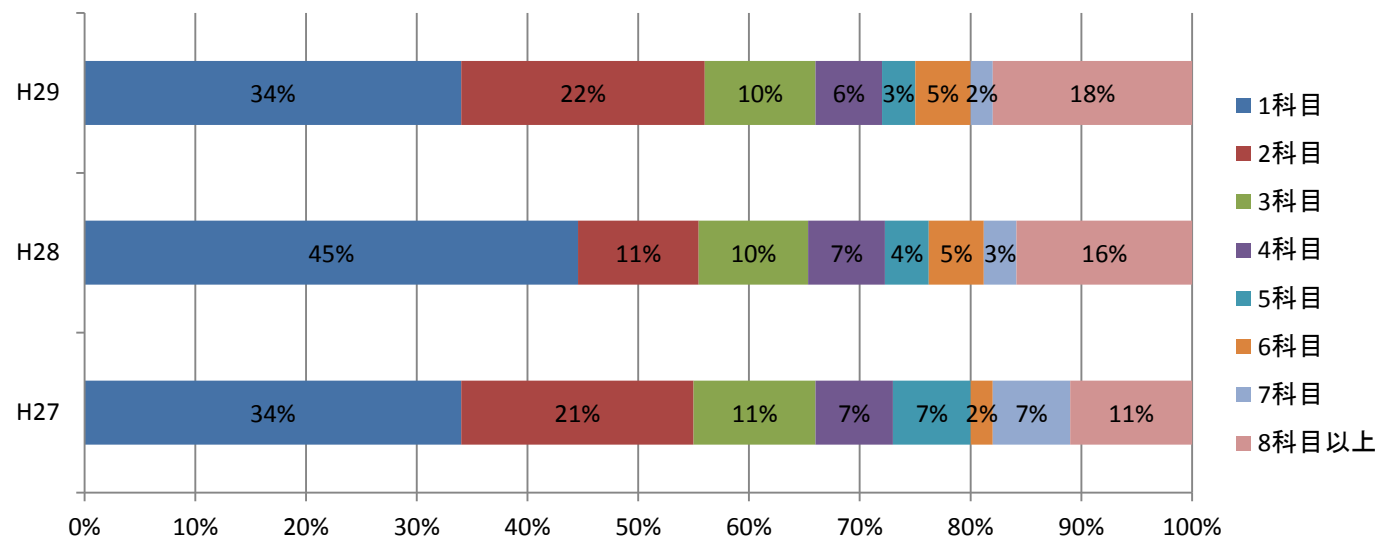
3. 秋田大学が「地域のための大学」として、地域に関する教育・研究・社会貢献活動を推進していることを知っていますか。



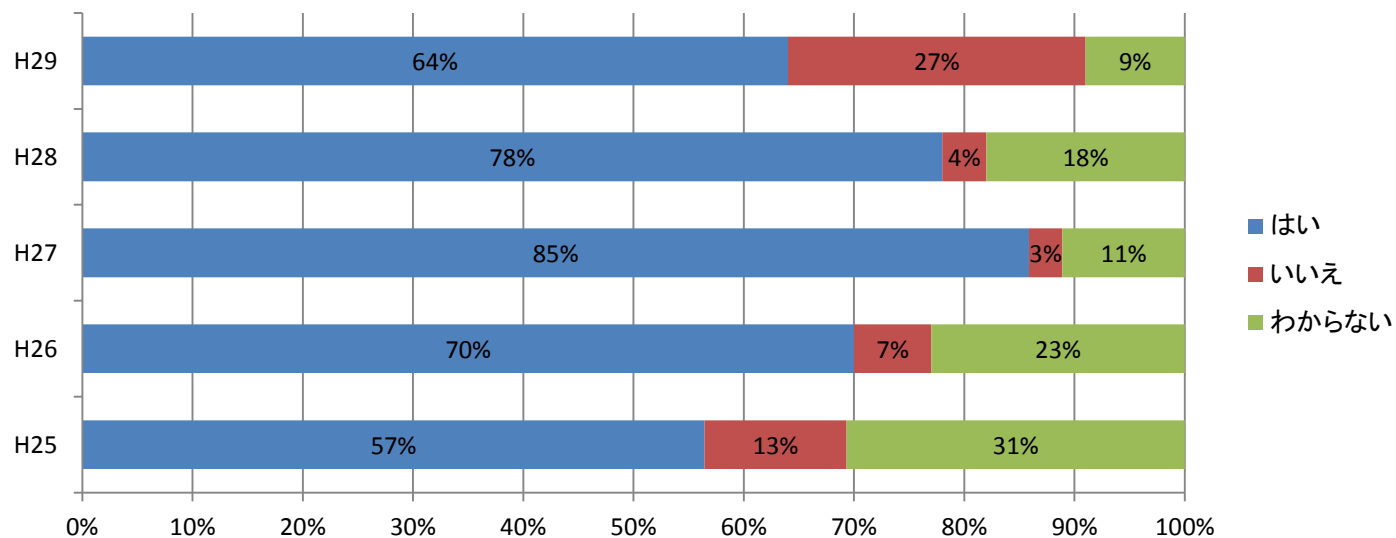
4. 本学が「地域のための大学」として実施する授業科目を受講したことがありますか。



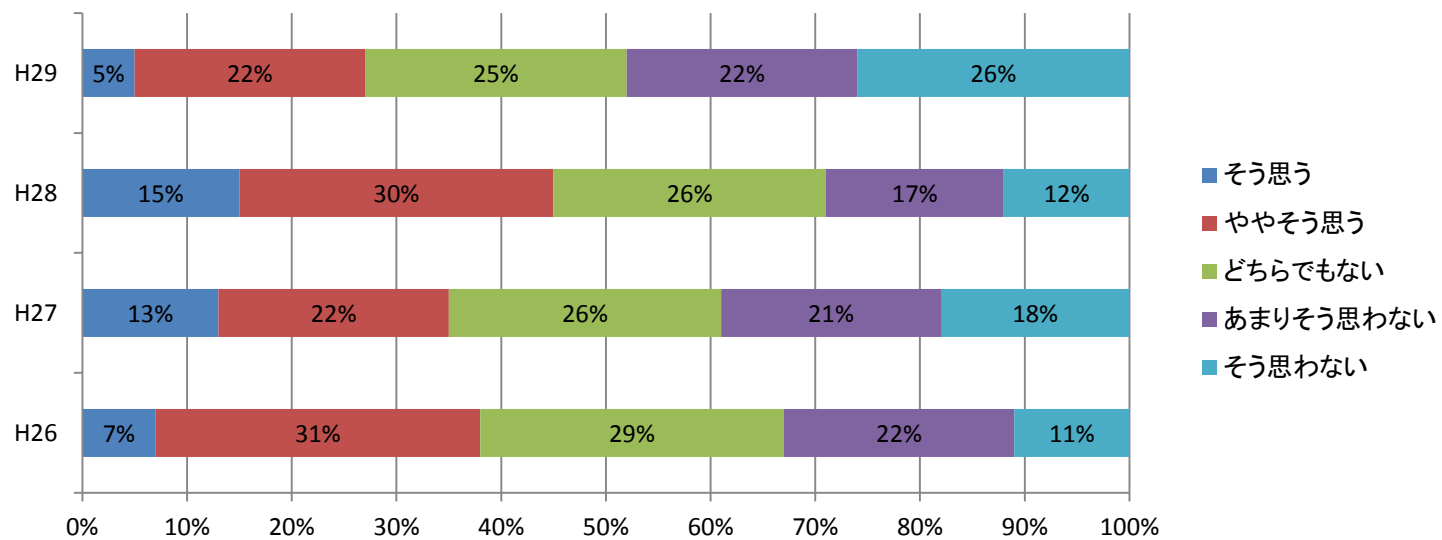
5. 何科目受講しましたか。



6. 「地域のための大学」として実施する授業科目を受講した結果、課題を含めた地域の現状を把握するとともに、地域の課題解決に役立つ知識・理解・能力は深まりましたか。



7. その科目の受講が、秋田県内の企業や自治体等に就職しようとするきっかけになりましたか。



8. その知識・理解・能力を今後どのように活かしていきたいと思いますか。

コメント

医師として、秋田県や東北地方の地域医療を支えたいと思う。

隠れた工業能力を、国際社会で強調し、事業を拡大すべきであると考えた。
自身が県内企業に就職する際に、それが実現できればいいと思う。

学生自主プロジェクトにおいて、授業で得た知識・技法を用いて研究を行いたい。

官公庁に就職して、公共政策の立場から地域活性化に貢献したいと思う。

看護師や保健師として、地域の特性に関する知識を健康増進へ活用したいと思う。

教員として、地域に貢献したいと感じた。

今はあまり秋田について知らないの、これからどんどん知識を深めていければと思います。

私が受講したものは秋田の歴史に関して学ぶものだったが、講義で学んだことを振り返ると、私自身が秋田県民なのに知らなかったこともあった。
まだ一学生の身では具体的な方法は考え出すことはできないが、ぜひ多くの人に知ってもらいたいこともあったので、地域のイベントに何らかの形で携わり秋田の良さについて伝えるか、それに携わるようなことができればよい。

受講することで余計秋田県が他の県より見劣りした。

秋田で教員になって、子どもたちへのふるさと教育に力を入れたい。

秋田で得た、その地特有の知識を出身地に還元できないか考えています。

授業そのものではないが、授業と平行して行っている、地域活動によって秋田が好きになったと思う。

秋田県に多い疾患の知識をさらに深めるためにセミナーを受講したり、認知症患者に対するコミュニケーションについて学びを深め、秋田に就職し、地域に還元したい。

地域活性化について意識しない内容だった。

秋田県のことを理解することができてきたので、自分の地元のことでも理解することができるようにしておきたいと思います。

コメント

秋田県の就職を考えているため、学んだ知識を活かして秋田県に人が多く集まるような活動をしたいと思う。
また、理工学部はこのような授業がとりにくいので改善してほしい

秋田県出身じゃない人に秋田の魅力を伝えられるようになりたいと思う。

秋田県内の官公庁に就職して、行政の立場からできることを考えて、知識を還元していけたらいいと思っている。

他の地域と秋田を比較して、秋田にしかない良い点を見つけていくための知識として活かしていきたいと思う。

他県に行ったときに秋田の良いところを話す。

地域で行われるボランティア活動やイベントなどに参加してみようと思う。

地域の企業に就職して、自分で何か変化を起こすのも面白いかなと感じた。

地域の子供達と関わることができるボランティアに参加しようと思う。

地域の理解がより深まり興味が湧いたため、地元の医療の活性化に貢献する活動をしていきたいと思う。

地域を振興するために本当に必要とされる事業は何かを自分でも考えようと思う。

地元である秋田で将来地域を活性化していきたいと考えている。

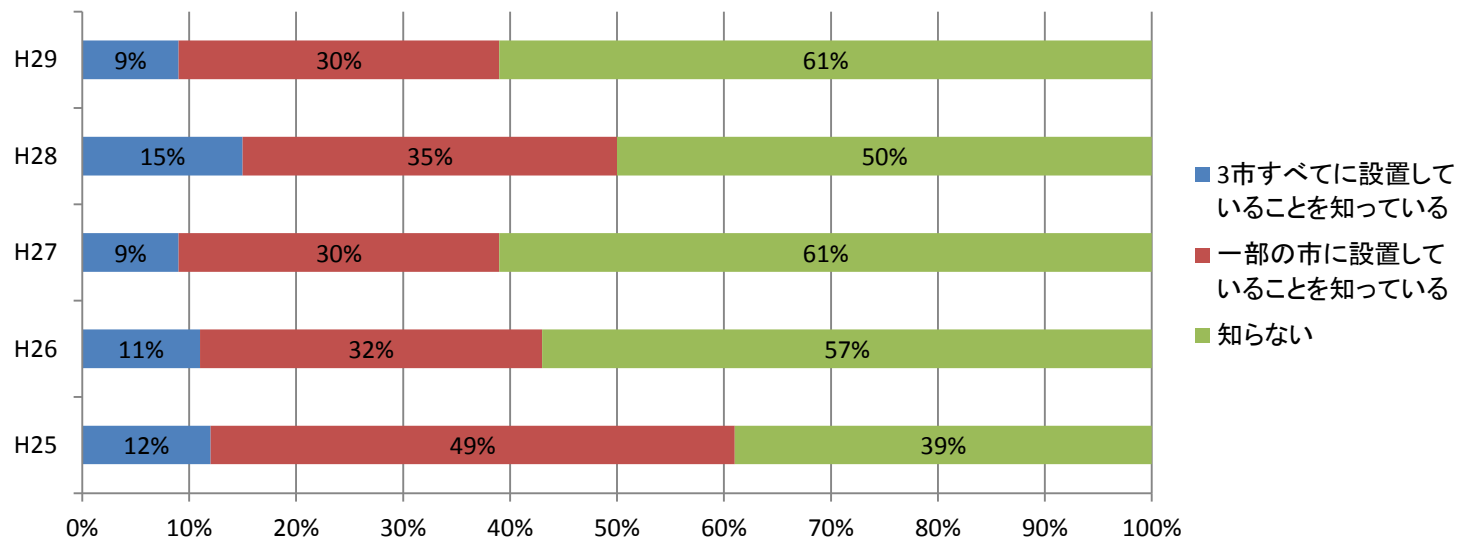
地元の自治体を希望しているため、地元の諸問題を解決する際に活かしていきたい。

地元の防災のために活用する。

町おこしイベントなどにスタッフとして貢献したりしたいと思う。

都心ではなく地方に就職し、その地域が抱える問題に目を向けたいと思う。

9. 横手市、北秋田市、男鹿市に分校を設置していることを知っていますか。



10. 秋田大学が平成27年度に文部科学省の「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」の採択を受け、学生にとって魅力ある就職先を創出・開拓するなど地方創生の中心となる「ひと」の地方への集積に取り組んでいることを知っていますか。

